

第5回会議での意見(振り返り)

資料3

審議事項2 (仮称)草津市産業振興条例の条文(案)の確認について			意見に対する対応
(1)	第11条 委任	「別に定める」とあるが、「市長が別に定める」でなくてよいか。	「別に定める」を「市長が別に定める」に変更いたしました。
審議事項3 草津市産業振興計画の素案について			意見に対する対応
(2)	全体	最近ではDX人材の育成に関して、リスキリングという用語があり、労働人口が減少していく中で、今いる従業員のスキルアップに取り組んでいくべき時代であるので、人に注目した形で「リスキリング」の記載があってもよいのではないかと。	いただいた御意見を踏まえ、記載内容を修正(追記)しました。 (P30:⑦デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進)
(3)		BCPも含めてレジリエンスという言葉が、最近よく使われているが、触れていない。	いただいた御意見を踏まえ、記載内容を修正(追記)しました。 (P27:①新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響)
(4)		「健幸都市」について、産業振興の面から、健幸都市宣言賛同事業所の取組や健康経営に関することなども指標などに取り入れていただきたい。	指標(KPI)につきましては、戦略ごとに関連するものを設定するようにしております。 なお、「健幸都市」は、本市の最上位計画である「第6次草津市総合計画」を補完し、産業分野を含むあらゆる分野・取組に共通する基本指針となるものであるため、個別計画の指標としては設定しておりません。
(5)		「魅力」あふれるまちの、鍵括弧付きの「魅力」について、全体的に表現を統一したほうが良い。	いただいた御意見を踏まえ、次のとおり整理しました。 ・第6次草津市総合計画基本構想におけるまちづくりの基本目標 → 「魅力あふれるまち」 ・草津市産業振興計画の目指すべき姿 → <u>魅力あふれるまち</u>
(6)		第2章 草津市の特徴と産業を取り巻く環境	第2章で用いているデータ・グラフについて、比較年が異なるものや説明書きの表現がバラバラなので、読み手にとって分かりやすいように可能な限り修正した方がよい。
(7)		「草津市と協定を締結している大学における産学連携等実施状況」について、大学の並び順にルールがあるのか。	本市との協定締結順に並べ替えました。
(8)	第3章 目指すべき姿と戦略	目指すべき姿について、「持続可能な未来に向けて」のあとは空白だが、2行目の「人が交わり」のあとが、「」になっており、なぜ「」なのか。また、同ページ本文に鍵括弧付きで、「人が交わり」の後に「」があるが、「」を使い過ぎており、別のほうが見やすいのではないかと。	いただいた御意見を踏まえ、記載内容を修正しました。
(9)	第4章 施策内容と事業	「戦略3-施策1:ゼロカーボンシティの推進」の取組について、市と議会が共同宣言をされたが、その割には取組がこの程度なのかという印象でさびしく感じる。	今後、国・県との役割分担の中で、市においても施策を検討・実施していく必要がありますが、現時点において具体的に記載できる事項がないため、現在の記載内容としております。
(10)	第5章 計画の推進方策	計画の推進体制の図について、条例と整合を図り記載すべきではないか。	いただいた御意見を踏まえ、記載内容を修正しました。
(11)		ゼロカーボンに関連する指標として、KPI⑤を設定されているようであるが、他に適したKPIはないのか。	現在、本市が把握できるKPIとして設定したのですが、今後、国・県における取組や情勢の変化を踏まえながら、必要に応じて柔軟にKPIを見直すこととし、その旨を記載しました。
(12)		KPIの目標値はいずれも高く設定されているが、事業者向けアンケートの結果にある事業者の経営状況等を見ていると、今後も伸びていくイメージがしづらい。目標は高い方がよいと思うが、維持するだけでも大変だと思うし、現実的な目標を設定すべきと考える。	KPIは、目標達成に向けた活動量を示すものであり、それらの総和としてモニタリング指標の実現に繋げていければと考えています。 本市は今後も人口増加が見込まれており、現在も経済活動が活発に行われていることを踏まえ、ある程度の上昇は見込めるものと考えています。
(13)		「企業オフィス等の立地適地の創出」について、KPIとして数値目標を設定しないまでも、具体的に取組むことなどのメッセージは必要。	P42:戦略の方向性において、次のとおり記載しております。 ・若者の市外への流出を防ぎ、市外からの流入増加を図るため、多様で魅力ある企業の集積を促進します。 特に、企業オフィス等を中心とした誘致活動に取り組むため、立地適地の創出に向けた調査検討を行います。
(14)		KPIについて、情勢の大きな変化がある場合、あるいは国・県の施策に変更がある場合は、見直しを踏めることもあり得るというようなことを記載すればよいのではないかと。	いただいた御意見を踏まえ、下記の文言を追記しました。 (P58:2.計画の進行管理) また、施策の評価にあたっては、KPI等を参照しながら評価を行い、KPIは毎年度、達成状況や、社会情勢の変化等に対応して、必要に応じて柔軟に見直しを行います。
(15)	用語解説	「オープンイノベーション」について、「アイデアを他社に活用させるべきということ」は、他のものと説明の仕方が違うのではないかと。	いただいた御意見を踏まえ、記載内容を修正しました。
(16)	概要版	気球のロゴについて、現在熱気球フライト事業は終了しているので、修正したほうがよいのではないかと。	本ロゴにつきましては、過年に実施していた熱気球フライト事業を指しているものではなく、本市のシティセールスの一環で製作したロゴであり、現在も使用しているものです。 概要版においては、市章を掲載する形で修正しております。